



人の和で
良い品を
創意と
熱意と

松井織物 株式会社

711-0904 岡山県倉敷市児島唐琴3-6-77
<https://www.herikoubou.co.jp> 086-477-7028

在籍する職種 織機オペレーター / 検品出荷

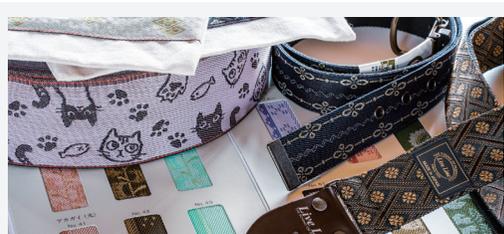
古来の伝統技術を大切に、 進化し続けるものづくりを目指して。

松井織物は、明治元年に縮袴地と主として帯子(たいず)などの織物業として創業。大正10年頃から畳縁の生産を開始し、販路開拓により事業拡大しました。昭和期には戦争により一旦転業しましたが、昭和23年頃から織物業を再開、代々受け継いだ技術を活かしながら質の高い畳縁製品の製造を行っています。

畳縁は幅8cmのジャカード織物。日本では畳の縁として主に利用されていますが、現在では、地元ジーンズメーカーと革パッチの代わりに共同企画した「縁ラベル」をはじめ、撥水加工を施した畳縁や抗菌繊維を使った畳縁の開発など新しい取り組みにも挑戦しています。

私たちの強みは、デザインからCGSデータカット、製織までを自社で完結できるため、オリジナル商品を小ロットから製作できることです。これにより様々なメーカー様とコラボレーションをすることができ、畳用途だけでなく色々な商品を展開しています。産学連携事業にも力を入れ、地元の学生との共同企画では、畳縁を利用

した「8cmのほうき」や「たたみぶちモンスター」など新たな商品も生まれました。最近では、「UZU」のフラワーデザイナーが畳縁をArtするというプロジェクトで、脇役だった畳縁を主役に据える取り組みなど従来の畳縁の概念にとらわれない商品づくりを行っています。



帆布やワーキングウェアのメーカーと共同で開発した「倉敷帆布バッグインバッグ」や「畳縁ベルト」。ストラップメーカーとの共同開発による「和柄のギターストラップ」は、お客様から好評いただいております。